

講義内容講義名 フレッシュマン・セミナー

## 02の講義内容 日本語文献一般基礎資料の蒐集方法とその取り扱い

萩原 義雄

基礎文献資料を知ることとは、日本語での知的文化の学習を進めていくうえで、誰もが日本文化の関所を通過する時に必要な“通行手形”のような役割を担っているものと考えてみてください。

### 《HP資料一覧》

☆ A 海外における日本語文献資料 <http://www.meijigakuin.ac.jp/~pmjs/trans/index.html>

☆ B 国文学研究資料館 ↓ 電子資料館 ↓ 日本古典資料調査データベース  
↓ 日本古典籍総合目録データベース <http://base1.nijl.ac.jp/~tkoten/about.html>

☆ C 古典コーパス(日本語)リンク集《実体験の文献資料》  
[http://www.fl.reitaku-u.ac.jp/LINC/projects/langTech/links\\_koten.html](http://www.fl.reitaku-u.ac.jp/LINC/projects/langTech/links_koten.html)

### 《資料検索とその方法》

※①あなたは、「イソップ物語」という書物の名をご存じでしょうか？

※②この物語に所載された寓話(ぐわ)をどれだけ、いくつぐらい知っていますか？

※③「イソップ物語」と天草本『伊曾保物語』が同一内容の寓話を取り扱うことを調査し、その寓話がどのように変容していったのかをここで調べてみましょう。

※④まずは、文献名である天草本『伊曾保物語』をネットで検索してみることにしましょう！

### 《検索結果》

A 資料は、『天草本伊曾保物語(Amakusabon esopo monogatari)』で登録されていますが、次にB「国書基本データベース(著作編)」での検索は、『天草本伊曾保物語』は、未登録資料となっています。この要因としては、旧字体「曾」の文字と新字体「曽」でないと認証されないこともあります。なので、『天草本伊曾保物語』で再度検索を試みてみます。これでも問題は残ります。検索認知されないことになりました。

さらに、頭冠部「天草本」を外して、「伊曾保物語」は、やはり×、うまく繋がりません。次に、「伊曾保物語」で、

[http://www.nijl.ac.jp/contents/d\\_library/kotensiryodoB.htm](http://www.nijl.ac.jp/contents/d_library/kotensiryodoB.htm)

[http://base1.nijl.ac.jp/infolib/meta\\_pub/SCHDefault.exe?DB\\_ID=G0000401SCH&GRP\\_ID=G0000401&DEF\\_XSL=default&IS\\_TYPE=csv&IS\\_STYLB=default](http://base1.nijl.ac.jp/infolib/meta_pub/SCHDefault.exe?DB_ID=G0000401SCH&GRP_ID=G0000401&DEF_XSL=default&IS_TYPE=csv&IS_STYLB=default)

を検索しますと、次の十二種の所蔵場所とその本を確認することができます。

※認定作品名・所蔵者名・整理番号・所蔵者・整理書名・編著者・写刊・詳細

伊曾保物語、東北大学附属図書館(狩野文庫)別置 宇 3 703

伊曾保物語、刊・整版詳細鳥取県立図書館(石谷文庫)48八十七〜八十九年刊・整版詳細

伊曾保物語、岩国市立図書館(徴古館)4不明刊・木活詳細

伊曾保物語、岩国市立図書館(徴古館)5 二十二年刊・版種記載ナシ詳細

伊曾保物語、筑波大学附属図書館ル150 1

伊曾保物語、刊・古活詳細筑波大学附属図書館ル150 2

絵入伊曾保物語、刊・整版詳細宮内庁書陵部152 108

伊曾保物語、写刊別記載ナシ詳細伊曾保物語青森県立図書館エ 991 1 上(中、下)刊

・整版詳細加賀市立図書館(聖藩文庫) 930 3

伊曾保物語、刊・整版詳細伊曾保物語絵入加賀市立図書館(聖藩文庫) 930 3 年刊・版種記載ナシ詳細

伊曾保物語、加賀市立図書館(聖藩文庫)五十六年刊・版種記載ナシ詳細

伊曾保物語、刈谷市立中央図書館(村上文庫)貴 一九六二年刊・古活詳細○

さらに、これをGoogの検索エンジンで「伊曾保物語」[<http://esopo.fc2web.com/>]を検索し、その結果内容を見ますと、

「エソポのハブラス 原文と翻刻」[<http://esopo.fc2web.com/Esopo/esopo/esopo0.html>]

「上田敏の幻の論文 伊曾保物語考」[<http://web.kyoto-inet.or.jp/people/tiakio/cicada/uedabin.html>]

「インソップの世界」[<http://www.geocities.co.jp/Bookend/9563/index.html>]やその他が見えてきます。

## 《関連教養コラム》

「インソップの精神」朝日新聞・二〇〇八年十二月十七日「旬」より抜粋

原作は二千数百年前の古代ギリシヤ(現トルコ)で生まれた。一六世紀の日本に初めて紹介されたときは「エソポのファブラス」、江戸時代には『伊曾保物語』となる。そして、近代明治に再輸入されてその重層性を保持しながら今に云いたる超ロングセラーの寓話。この寓話に「ウサギとカメ」があり、「もしもしカメよ……」と嘯歌されてきた。二〇〇八年十一月、東京有楽町朝日ホールで開催された「ヘレニズム・シンポジウム」のなかで、パネリストの一人和光大学名誉教授の前田耕作さんが「ヘレニズム」文化に触れるなかでこの物語を紹介した。「ヘレニズム」文化の神髄は、寓話から哲学まで幅広い知の追求、蓄積にあった。「インソップ物語」が記録されて世界中に広まったのも、プロレマイオス一世が学者デメトリアスをアレクサンドリアに招いて聞いたからです

エソポ、現在インソポは、古くはアインポス。彼は奴隷の身分で、最後に刑死した(ロドトス「歴史」)。「神託」を種に巨万の富をむさぼるデルフォイを揶揄した罪で崖から落とされたという。作品に死を賭した故人に、合掌。(金成英雄)

## 《HPからみる『インソップ物語』》

「親子で読むインソップ物語」[<http://www.portals.co.jp/isopp/>]

「福娘童話集―今日のインソップ物語」[音声] [ <http://hukunusume.com/douwa/PC/aesop/index.html> ]

「現代インソップ物語」[<http://www.diarix.jp/aesop/>]

「インソップ物語―犬と肉」[アニメーション] [ <http://vision.ameba.jp/watch.do?movie=2252567> ]

「インソップ物語―ありとキリギリス」[ディズニー・アニメ] [ <http://www.youtube.com/watch?v=Ej9wC8S3edo&feature=related> ]

「インソップ物語―うさぎとかめ」[日本昔話] [ <http://www.youtube.com/watch?v=rEjCqExBP4&feature=related> ]